

2008
年度

中間期ご報告

Circle

たいせいサークル



横浜地方・簡易裁判所 2001年竣工（旧横浜地方裁判所 1930年竣工）
神奈川県横浜市（社史探訪：8ページ）
表紙イラスト／藪野健

大成建設株式会社



経 営 理 念

人がいきいきとする環境を創造する

CONTENTS

- 1 経営理念・目次
- 2 株主の皆様へ
- 3 連結財務ハイライト
- 5 受注・完成工事ご報告
- 7 大いに成るほど!「素朴なギモン」
- 8 社史探訪一表紙は語る
- 9 会社の概要
- 10 株式情報



代表取締役社長

山内隆司

株主の皆様におかれましては、平素よりご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。

当上半期における国内建設市場は、日本経済の減速を受けて需要が徐々に縮小しており、回復には時間を要する見通しです。また、新興国を中心に活況であった海外建設市場においても勢いに陰りが見え始めています。

こうした状況のもと当社グループはグループ中期経営計画（2007～2009年度）に基づき「利益体質の強化」「戦略的受注体制の確立」「新たな収益源の確保」を課題に掲げ、事業に邁進して参りましたが、海外土木事業の業績悪化・不動産子会社の業績悪化により、誠に遺憾ながら2008年度の連結経常損益は80億円の損失となる見込みです。

しかしながら、この度の業績悪化を一過性のものとするべく、2009年度はグループ一丸となって業績回復を果たす所存です。

最後に中間配当金は1株につき3円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

■ 営業の概況

日本経済は、高騰していた輸入財の価格が多少落ち着いてきたものの依然として高止まりしていること、世界経済の減速によりこれまで景気を牽引してきた外需が衰え輸出が低迷していること等から、後退局面を迎えています。

国内建設市場は、工場等の設備投資関連が比較的堅調であった一方で、不動産関連融資の減少・建設コストの上昇により不動産開発事業が停滞し、さらに集合住宅市況が大きく落ち込んだことにより、民間建設投資は減速傾向にあります。また、歳出抑制が続いていることから公共建設投資も減少しています。

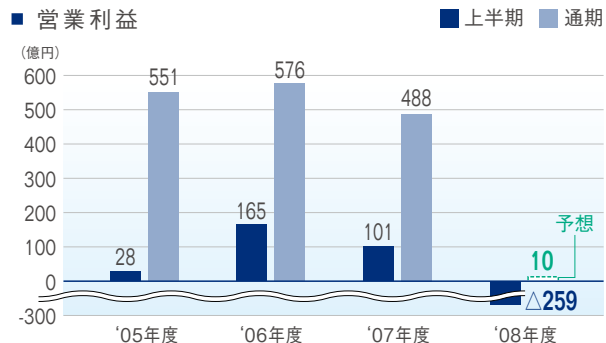
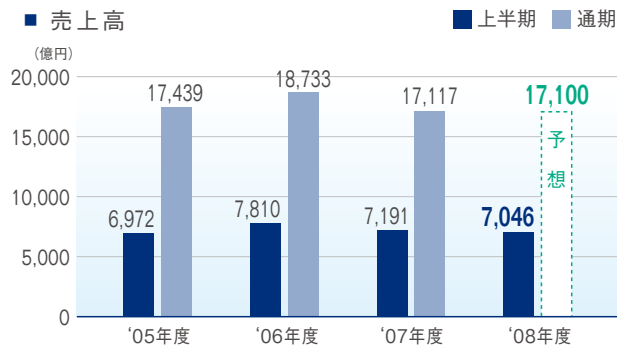
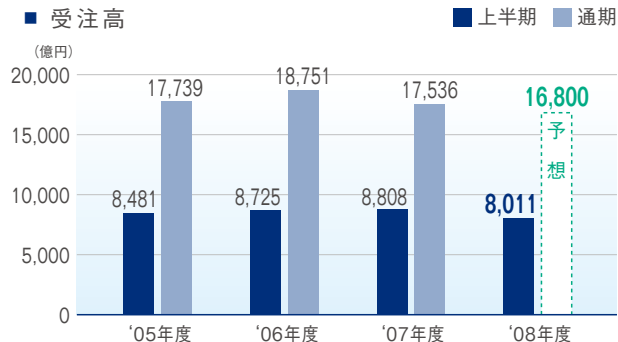
海外建設市場は、投資意欲が強かった新興諸国の需要にも陰りが見え始めており予断を許さない状況です。

このような厳しい事業環境下において当社グループは目標達成を目指しましたが、下記の結果となりました。

当社グループの当上半期の受注高は前年同期比9.0%減の8,011億円でした。その内訳は建設事業89.6%、開発事業等10.4%です。

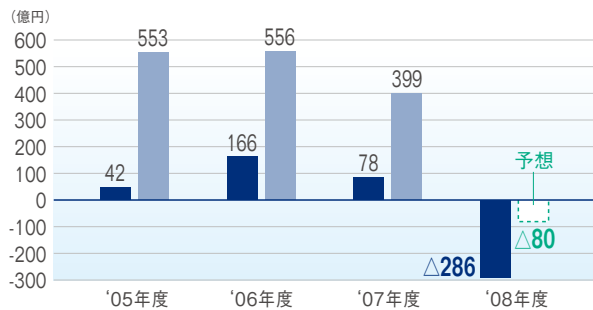
売上高は前年同期比2.0%減の7,046億円でした。その内訳は建設事業89.0%、開発事業等11.0%です。

損益については、営業損益は当社の海外土木事業における採算悪化及び有楽土地株の業績悪化により259億円の損失となりました。これに伴い経常損益及び純損益は各々286億円、191億円の損失となりました。

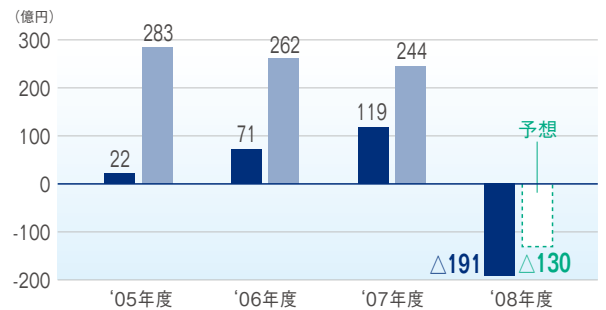




■ 経常利益



■ 当期純利益



■ 総資産・純資産

(単位: 億円)

		第146期 ('05年度)	第147期 ('06年度)	第148期 ('07年度)	第149期 ('08年度)
総資産	上半期	17,455	18,566	18,600	16,666
	通期	18,471	19,893	17,394	—
純資産	上半期	2,774	3,657	4,076	3,354
	通期	3,451	4,217	3,739	—

*純資産の算定にあたり、第147期から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」を適用しています。

大成建設グループ

【グループビジョン】 建設事業を中核として、技術とノウハウにより豊かな価値を創造し提供することを通じて、広く社会に貢献していきます。

大成ロテック (株)	道路舗装工事、その他土木工事、舗装用アスファルト合材の製造・販売等	[東証一部上場]
有楽土地 (株)	不動産の分譲・賃貸・斡旋・鑑定・コンサルティング、保険代理業	[東証一部上場]
大成ユーレック (株)	集合住宅の企画・設計・施工、リニューアル工事の企画・設計・施工、コンクリート部材の供給	
大成設備 (株)	空調・衛生・電気他設備工事業	
大成サービス (株)	ビル・マンション等の管理、警備等	
大成建設ハウジング (株)	コンクリート住宅「パルコン」、ツーバイフォー住宅「空間王」の設計・施工・販売	
成和リニューアルワークス (株)	建設・産業機械の製作・販売、土木建築の基礎工事等	
大成コンストラクション	米国における建設工事全般	

受注・完成工事ご報告

主な完成工事のご紹介

CONSTRUCTION COMPLETED



▲(仮称) イケア鶴浜新築工事
(大阪府)
発注者:IKEA Property,S.L. 日本支社

◀(仮称) MK (武蔵小杉II-1街区)プロジェクト新築工事
(神奈川県)
発注者:武蔵小杉開発特定目的会社



▲第二京阪道路小路トンネル工事
(大阪府)
発注者:西日本高速道路(株) 関西支社
※当工事は、第二京阪道路小路トンネル(その2)工事を受注し、現在引き続き施工中です。



ソフトバンクテレコム東京イースト新センター建設工事 ▶
 (東京都)
 発注者:有KRF18



◀ 浄土寺川ダム事業 浄土寺川ダム建設工事 (ダム本体工事)
 (福井県)
 発注者:福井県

主な受注工事のご紹介

CONTRACTS RECEIVED

工事名称	場 所	発注者
(仮称) 東京国際エアカーゴターミナル新築工事	東京都	東京国際エアカーゴターミナル(株)
中央環状品川線シールドトンネル工事-2	東京都	東京都
アラブ首長国連邦 パームジュベールアリ 水上ハウスプラットフォーム建設工事	アラブ首長国連邦	ナキール社
函館競馬場スタンド等整備工事	北海道	日本中央競馬会
ホンダ寄居新工場 建設事業施設計画建築工事 A工区	埼玉県	本田技研工業(株)

大いに成るほど！

「素朴なギモン」



👉 上空からの街の夜景が、日本は白っぽいのに、ヨーロッパは黄色っぽいのはなぜ？

出張や旅行などで海外へ出掛けて、飛行機から夜の街を見下ろしたとき、日本では白っぽかった街の明かりが、ヨーロッパでは黄色っぽいと感じたことはありませんか？実はあれ、国民性や民族性の違いによるものなんです。

日本の街路灯は、ほとんどが水銀灯です。明るだけでなく、4つの光の波長を使っているので色も鮮やかに見えます。一方、ヨーロッパでは、ナトリウム灯が一般的です。

日本でも、高速道路やトンネル内の照明に使われている、黄色い光の照明です。ナトリウム灯は単色光なので正しい



色で再現できず、赤いクルマも黒く見えてしまいます。しかし、明るさは蛍光灯の4倍近くあり、ランニングコストがかからないのが特徴です。

ヨーロッパでは、クルマにはヘッドライトがあるので、正しい色でなくても、物が見えれば良いという発想です。

でも、理由はこれだけではありません。目に色素を持っている日本人の目は光りに強く、眩しさもあまり気になりません。しかし、目に色素を持たない欧米人は光に弱く、眩しさが苦手です。街路灯に、明るいわりに眩しくないナトリウム灯が選ばれるのには、こんな民族性の違いもあらわれているのです。

実は、光や色に対する感覚の違いは、日本国内に限ってもあります。同じ蛍光灯でも、関西から西ではなんとなく青っぽい印象のものが、関東から北ではなんとなく赤っぽい印象のものが使われています。その理由は、関西系は暑苦しく感じない色調のものが、関東系では寒々しくない色調のものが好まれるからのようです。国民性だけでなく、地域性によってもこんなに感覚が違うんですね。

昭和を見守り続け、21世紀によみがえった

横浜地方・簡易裁判所



荘厳と瀟洒を備えた横浜のシンボル

我が国初の西洋式街路である日本大通りは、明治における横浜の中心として周辺に官庁街を形成するも、大正12(1923)年の関東大震災によって甚大な損害を被りました。その後の震災復興事業として、神奈川県庁や横浜税関をはじめとする多くの建物が建設・復旧される中、昭和5(1930)年に大成建設の前身である大倉土木の手により完成したのが、横浜地方裁判所です。設計を担当した大蔵省官繕管財局の小野武雄は、当時の建築技術の向上に寄与した技師でした。

当時、完成した建物は鉄筋コンクリート造4階建てで、左右対称の建屋に2つの中庭を持つ「日」の字型の平面配置。花崗岩で仕上げられた車寄せが荘厳なたたずまいを見せていました。スクラッチ・タイルや擬石で覆われた柔らかな曲面の外壁は、その後ツタが這うように生い茂り、庁舎の象徴となりました。

また、2階の中央部には約200㎡の広さを持つ瀟洒なつくりの陪審法廷が設置されていました。陪審法の制定を受けて、昭和初期には市民が参加する陪審裁判が全国で483を数えたとされています。

歴史的建造物の価値を後世に伝える施工

その後、横浜地方裁判所は昭和20(1945)年の敗戦によって連合国軍に接収され、B級・C級戦犯が裁かれた横浜裁判が開廷されました。戦犯裁判には主に前述の陪審法廷が使用され、数々の重い判決が宣告される舞台となりました。

敗戦から5年後、軍事法廷の撤収によって建物は再び横浜地方裁判所のものとなり、以後は平成9(1997)年12月に老朽化のた

めに解体されるまで、横浜の景観に欠かせない風格あるシンボルとして、多くの市民に長年愛され続けました。

そして平成13(2001)年7月、大成建設の手によって、かつての庁舎と同じ高さの低層棟に加え、13階建ての高層棟を持った、横浜地方・簡易裁判所が誕生しました。

大成建設にとってこの施工は、バリアフリーや耐震構造など時代の要請に最新技術で応えつつ、日本大通りに面する外観部分を可能な限り創建時のイメージで復元し、新しい建築物として再生させる、という今世紀の貴重な遺産の歴史的価値の継承が課題となりました。

復元する低層棟の外壁の花崗岩部分には、旧庁舎で使用されていた約1,450枚の石を再利用。擬石とタイルについては、旧来のイメージの再現を徹底追求し、極力似せたものを新規製作。内装部分には、日本大通り側エントランスに旧庁舎玄関のステンドグラスを移設、復元しました。さらに、敷地にあった樹齢80年以上のキンモクセイやスダジイの巨木もそのまま残すなど、旧庁舎のたたずまいを保全することへの「誇り」と「こだわり」によって、横浜地方・簡易裁判所が21世紀によみがえりました。



■ 昭和5年に大倉土木によって完成した当時の横浜地方裁判所

会社の概要 (2008年9月30日現在)

●商号

大成建設株式会社
(英文名 TAISEI CORPORATION)

●設立年月日

1917年(大正6年)12月28日

●資本金

112,448,298,842円

●本店

東京都新宿区西新宿一丁目25番1号新宿センタービル
電話 03(3348)1111

●従業員数(就業人員)

8,727名

●支店

東京支店(東京都新宿区)	北信越支店(新潟市)
関西支店(大阪市)	四国支店(高松市)
名古屋支店(名古屋市)	千葉支店(千葉市)
九州支店(福岡市)	関東支店(さいたま市)
札幌支店(札幌市)	神戸支店(神戸市)
東北支店(仙台市)	京都支店(京都市)
広島支店(広島市)	国際支店(東京都新宿区)
横浜支店(横浜市)	

●技術センター(横浜市)

●国内営業所等

57か所

●海外拠点(2008年11月1日現在)

中東支店(アラブ首長国連邦)	インド営業所(ニューデリー)
ソウル営業所	北アフリカ営業所(リビア)
台北営業所	アメリカ営業所(カリフォルニア)
フィリピン営業所(マニラ)	ペルー営業所(リマ)
クアラルンプール営業所	ベトナム連絡所(ハノイ、ホーチミン)
ジャカルタ営業所	パキスタン連絡所(イスラマバード)

*2008年10月1日をもって住宅事業本部が所管する戸建住宅事業等を、会社分割により大成建設ハウジング㈱へ承継いたしました。

●役員(2008年10月1日現在)

取締役	
代表取締役会長	葉山 莞児
代表取締役社長	山内 隆司
代表取締役	山鶴 田宣
代表取締役	岡本 彦
取締役	園田 邦之
取締役	増田 光才
取締役	可児 林介
取締役	小五木 将志
取締役	市原 通夫
取締役	阿久根 博文
取締役	関谷 哲夫
取締役	山本 惠朗

*関谷哲夫及び山本惠朗は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

執行役員			
社長	山鶴 隆司	常務役員	井出 光康
副社長	内田 彦	常務役員	出永 敏
副社長	園田 邦	常務役員	富吉 田
副社長	岡本 敦	執行役員	吉中 賢
副社長	増田 光	執行役員	中近 山
専務役員	高橋 大	執行役員	小江 菅
専務役員	寺下 均	執行役員	小野 沢
専務役員	小倉 彦	執行役員	小藤 原
専務役員	可児 林	執行役員	小岸 島
専務役員	小五木 将志	執行役員	仙谷 本
専務役員	駒井 通夫	執行役員	大頭 塚
専務役員	市原 博文	執行役員	中野 呂
常務役員	鎌前 田	執行役員	大野 清
常務役員	山田 潤	執行役員	小村 八
常務役員	木村 洋	執行役員	台小 山
常務役員	河村 壮	執行役員	山今 安
常務役員	荒井 康	執行役員	清田 泉
常務役員	久保 博	執行役員	小川 文
常務役員	茂手 信	執行役員	台小 山
常務役員	多田 博	執行役員	山今 安
常務役員	阿久根 博文	執行役員	山今 安
常務役員	吉田 達	執行役員	山今 安
常務役員	古厩 孝	執行役員	山今 安
常務役員	尾形 悟	執行役員	山今 安

監査役			
常任監査役(常勤)	詫間 博康	監査役(常勤)	坂巻 明夫
監査役	坂中 孝治	監査役	上島 孝治
監査役	上野 孝治	監査役	長澤 男泰

*中島孝夫、上野治男及び長澤泰は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。



株式の状況

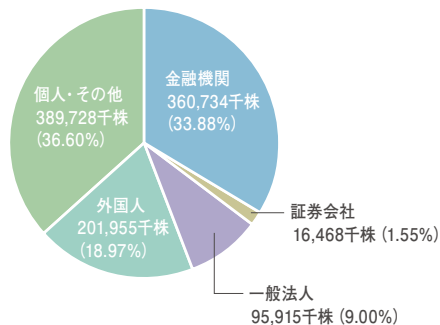
発行可能株式総数 2,200,000,000 株

発行済株式の総数 1,064,802,821 株

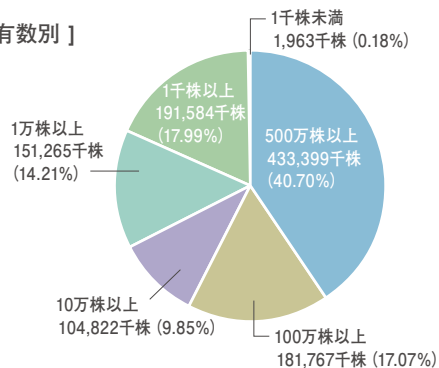
当上半期末株主数 104,090 名

株式分布状況

[所有者別]



[所有数別]



株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	67,716	6.36
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	51,783	4.86
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口4G)	41,764	3.92
大成建設社員持株会	28,756	2.70
みずほ信託退職給付信託 みずほコーポレート銀行口	23,180	2.18
大成建設取引先持株会	22,048	2.07
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口4)	17,719	1.66
三菱地所株式会社	17,604	1.65
みずほ信託退職給付信託 みずほ銀行口	16,108	1.51
明治安田生命保険相互会社	15,741	1.48

ホームページのご案内

当社ホームページは、「サービス・ソリューション」「実績紹介」「会社情報」「投資家の皆様へ」の各ページにおいて、当社に関するさまざまな情報を発信しております。

<http://www.taisei.co.jp/>



(2008年11月1日現在)

IRサイトのご紹介

「投資家の皆様へ」のコーナーでは、株主の皆様にあてた社長のメッセージや、当社の経営方針などに関するIR情報をご覧いただけます。また、決算短信などの決算関連資料や貸借対照表・損益計算書など、当社の業績にかかわる詳細な財務諸表に関するデータも、ご参照ください。

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 - 定時株主総会 6月中
 - 基準日 定時株主総会の議決権 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
 - 上場証券取引所 東京・大阪・名古屋
 - 株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
- ① 株券電子化制度の施行により株式事務の取扱いが下記の通り変更となります。

	平成20年12月30日まで	平成21年1月5日より
郵便物送付先	〒135-8722 東京都江東区佐賀1-17-7	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先 (フリーダイヤル)	0120-288-324 (変更ありません)	
取扱店	(株主名簿管理人取次所) みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスタース証券株式会社 本店及び全国各支店	(特別口座管理機関取次所) みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスタース証券株式会社 本店及び全国各支店

- ② 証券会社の口座を開設されて株式を証券保管振替機構へ預託されている場合のお問い合わせ先等につきましては下記の通り変更となります。

	平成20年12月30日まで	平成21年1月5日より
郵便物送付先	左記と同様です	口座開設先の証券会社になります
電話お問い合わせ先		

- 単元未満株式の買取・買増 手数料として、株式の売買の委託に係る手数料相当額として別途定める金額及びこれに係る消費税額等の合計額がかかります。
- 公告の方法 電子公告
公告掲載URL (<http://www.taisei.co.jp/>)
但し、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載します。

【お知らせ】

- ①配当金のお支払いについて
配当金のお支払期限は定款の定めにより支払開始日から3年となっております。
下記の配当金につきましては、お支払期限が迫っておりますので再度ご確認をお願いします。
(お支払期限)
・146期利益配当金：2009年6月29日 ・147期中間配当金：2009年12月7日
- ②株券電子化移行日後は単元未満株式の買取・買増請求につきまして、取次停止期間等の取扱いがございますのでご注意ください。
詳細につきましては、別途上記お問い合わせ先までご連絡の上ご確認をお願いします。

地図に残る仕事。

 **大成建設株式会社**

〒163-0606 東京都新宿区西新宿1丁目25番1号 電話03(3348)1111